



学校だより

雪小っ子

NO. 21

西海市立雪浦小学校

校長 浅田 眞理

平成28年 7月15日 発行

学校教育に関する保護者アンケート結果（御意見・御要望）に関する回答

本年度、学校経営に関する全体計画を見直し、新たな学校教育目標具現化のための重点目標を設定し、具体的取組内容16項目（学校だよりNo.2掲載）を設け、それを評価項目として（児童用14項目）学校評価を行いました。その結果が学校だよりNo.20でお知らせしたとおりで、児童・保護者・教職員それぞれの立場で評価内容に答えた4段階評価の平均が記載されています。

児童や教職員には、評価項目に対する個人の頑張りを尋ね、保護者の皆様には、家庭での我が子の様子や子育てについて、更には学校教育について尋ねさせていただきました。

ところで、結果を集約しながら感じたのが、保護者の皆様からの温かなエール。昨年度と違い、今回は回収率100%とはいきませんでした（84%）、一つ一つの評価には保護者の皆様の子育てへの強い思い等を感じました。本当にありがとうございました。今後、学校としましては、この結果を夏季休業中に教職員全員で見つめ直し、しっかりと反省・吟味した上で2学期以降の学校教育に生かし、改善に励んで参りたいと考えています。

つきましては、数名の方から御意見・御要望等をいただきましたので、それに対する回答や御紹介を下記に掲載したいと思います。



1 挨拶・言葉遣いについて

☆ 校内では挨拶はよくできているが、地域の中では積極性が見られない。

☆ 雪小の子供たちは、明るく素直で挨拶も以前より声が大きくなっているように感じる。これからも、相手の気持ちを考えることのできる優しい子に育ててほしいと願っている。

○ 挨拶・返事・美しい言葉遣いは、優しさの表れでもあると考えます。単なる基本的な生活習慣と捉えず、優しさの表現として、今後とも頑張ってお指導していきたいと思っております。

ただ、教職員間でも地域の中での挨拶がまだまだ課題ではないかと捉えているところです。見知らぬ人への挨拶は子供たちもどうしようか戸惑っているところもあります。指導についてはこれからも行っていますが、「まずは大人から」なのかもしれません。夏季休業中、まずは大人が見本を見せられるといいですね。よろしくお願い致します。

2 その他

☆ 学校開放に行こうと思っていたが、今回は時間がとれずにいけなかった。子供たちが、楽しく過ごす日が親としては嬉しい。宿題も低学年とあって大量ではなく、学校生活・放課後も十分満足している。先生方・子供たち・保護者みんなが頑張っていると思うと自分も頑張らなきゃと励みになる。

今回は記述が少なかったのですが、保護者の皆様とは他の会議の場面等でも意見交換ができており、いつも大変嬉しく捉えているところです。日々の学校教育への御理解・御協力に心より感謝申し上げます。

さて、子育ては何人育て上げていつも課題ばかりが残ります。それだけ、子育ては本腰入れて行わなければならないのです。口先だけでは、子供たちの心には響いていかないのではないかと思います。

私たち学校としましては、この学校評価を一つの糧に、『子供たちの健やかな成長』のために更に尽力していく覚悟です。もっともっと魅力的な雪浦小学校にしていきます。

今後とも、皆様方の御理解・御協力を切にお願い申し上げます。

また、何かありましたら、遠慮なくお知らせしていただければ幸いです。校長室は公聴室であり広聴室であると捉えています。



13日（水）実施の音欲博物館ロビーコンサートより

明日からの3連休、夏休みを前に、子供たちは嬉しくてたまらないのではないかと思います。この海の日あたり、例年全国的に事故が多発しています。明日からの3日間、落ち着いた生活を送らせて欲しいものです。